

# 大雨の恐れ、土砂災害警戒

## 死者5人に、自宅で発見 女児下敷き死捜査

【共同】大阪府北部で18日に起きた震度6弱の地震は、余震とみられる震度1.4の地震が19日午後8時までに29回あり、気象庁は地震の緩和と大雨の影響による土砂災害に警戒を呼び掛けた。

死者5人に、自宅で発見された女児の下敷き死の捜査が本格化している。大阪府北部で18日に起きた震度6弱の地震で、自宅内で死亡したとみられる女児の死因が、全身骨折による失血だったことが判明。塀が違法建築だったことが原因とされている。



地震で被災した建物の屋根をブルーシートで覆う作業をする人々。19日午後、大阪府高槻市（共同）

同府高槻市では18日、坂勝枝さん（81）が自宅で死亡しているのが見つかった。たんすが近くで倒れており、死因は病死。市は震災関連死として19日には楠本寛さん（66）も自宅で衣服や本に埋もれた状態で死亡しているのが見つかった。地震による死者は5人になった。倒壊したブロック塀の下敷きになり死亡した高槻市立寿菜小4年3宅璃奈さん（9）の死因は、全身骨折による失血だったことも判明。塀が違法建築だったことを受け、

大阪府高槻市は19日、夜までに崖崩れの危険性が高まったとして5世帯18人に避難指示、13世帯32人に避難勧告を出した。同府枚方市も1世帯2人への避難指示を継続している。府内では同日午後3時現在でも約1570人が避難した。一部で断水していた高槻市、箕面市は復旧。ガスの供給は高槻市、茨木市、摂津市、吹田市の約11万2千戸で止まっていたが、25日をめどに復旧する。

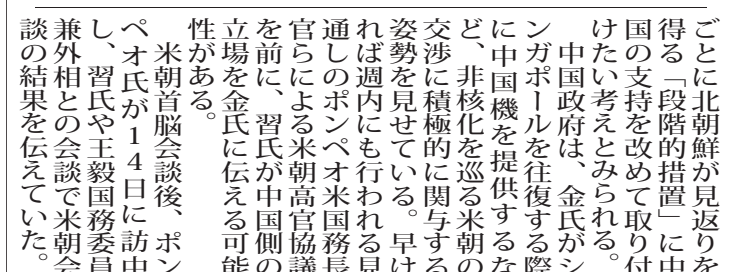
# 金正恩氏が3度目訪中

## 米朝首脳会談を説明

【北京共同】松本安二（二）中国国営の中央テレビは19日、北朝鮮の金正恩朝鮮労働委員長が19日から20日まで訪中すると伝えた。金氏が乗ったとみられる航空機が19日午前、北京国際空港に到着した。習近平国家主席と首脳会談を行う上初の米朝首脳会談の結果について説明し、今後果ては協定するとみられる。金正恩氏の訪中は3月の北京、5月の遼寧省大連に続いて3度目となる。異例の短期間で立て続けの訪中は、後で訪中する金正恩氏との緊密な関係をアピールし、米朝との交渉を有利に進める狙いがある。

## 対米交渉へ蜜月誇示

金正恩氏は習氏との会談で、今後の非核化の進め



北京国際空港に到着した、北朝鮮の金正恩氏と労働委員長が乗ったとみられる航空機。19日（共同）

## 米大統領、宇宙軍創設指示

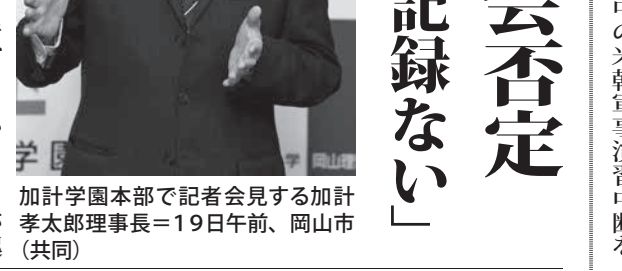
### 中口けん制、主導権確保

【ワシントン共同】トランプ米大統領は18日、ホワイトハウスで開いた国家宇宙会議で演説し、「宇宙の優位を打ち立てるべきだ」として宇宙軍創設を国防総省に指示した。米朝首脳会談の進展をめぐり、宇宙軍の創設をめぐり、中口けん制、主導権確保の狙いがある。

## 加計氏、首相面会否定

### 「記憶、記録ない」

【共同】学校法人「加計学園」の加計孝太郎理事長は19日、岡山市の記者会見で、愛媛県立総合教育センターの加計氏と面会したと主張し、その内容を否定した。一方、学園側は「記憶、記録ない」と述べた。



加計学園本部で記者会見する加計孝太郎理事長。19日午前、岡山市（共同）

加計氏は、国家戦略特区を活用した学部新設の申請に「問題はなかった」と強調。自身を「腹心の友」と呼ぶ首相との関係について「何十年の付き合いだ」と述べた。また、菅義偉官房長官は19日、会見について「コメントする立場がない」と述べた。

## 米、さらに対中制裁関税

### 輸入品22兆円に10%追加

【ワシントン共同】トランプ米大統領は18日、中国から輸入する年間22兆ドル（約22兆円）相当の製品に10%の追加関税を課すよう、通商代表部（USTR）に指示した。15日には中国の知的財産権侵害を理由に500億ドル相当の輸入品に25%の追加関税を課す制裁の発動を決めたが、中国が16日、同規模の報復措置を発表したため、さらに制裁を加える必要があると判断。中国が報復を撤回しない限り発動する。

中国商務省は19日、「中国に」圧力をかけ、喝するようなやり方だと非難する声明を出した。トランプ氏は、米国の追加制裁に中国が再び対抗する場合、さらに2千億ドル相当の輸入品に追加関税を課す方針も表明した。米中の報復の連鎖が現実となり、対立は泥沼化する恐れが出てきた。

## 8月の米韓軍事演習中

### 北朝鮮に非核化行動促す

【ワシントン、ソウル共同】豊田祐基、上嶋茂太）米韓両政府は日本時間19日、8月に予定していた定期の米韓合同演習「乙支フリーダムガーディアン」を中止すると発表した。トランプ米大統領が米朝首脳会談後、北朝鮮と対話中の米韓軍事演習中止を促す狙いがある。

北朝鮮は「敵対的」な立場を表明し、演習の中止に踏み切り、非核化に向けた迅速な行動を促す狙いがある。在韓米軍の縮小論と合わせ、北東アジアにおける米国の関与が低下するとの懸念が日本や韓国で強まりそう。演習の中止は、北朝鮮が非核化交渉の進展を促す狙いがある。

北朝鮮は「敵対的」な立場を表明し、演習の中止に踏み切り、非核化に向けた迅速な行動を促す狙いがある。在韓米軍の縮小論と合わせ、北東アジアにおける米国の関与が低下するとの懸念が日本や韓国で強まりそう。演習の中止は、北朝鮮が非核化交渉の進展を促す狙いがある。

北朝鮮は「敵対的」な立場を表明し、演習の中止に踏み切り、非核化に向けた迅速な行動を促す狙いがある。在韓米軍の縮小論と合わせ、北東アジアにおける米国の関与が低下するとの懸念が日本や韓国で強まりそう。演習の中止は、北朝鮮が非核化交渉の進展を促す狙いがある。

北朝鮮は「敵対的」な立場を表明し、演習の中止に踏み切り、非核化に向けた迅速な行動を促す狙いがある。在韓米軍の縮小論と合わせ、北東アジアにおける米国の関与が低下するとの懸念が日本や韓国で強まりそう。演習の中止は、北朝鮮が非核化交渉の進展を促す狙いがある。

北朝鮮は「敵対的」な立場を表明し、演習の中止に踏み切り、非核化に向けた迅速な行動を促す狙いがある。在韓米軍の縮小論と合わせ、北東アジアにおける米国の関与が低下するとの懸念が日本や韓国で強まりそう。演習の中止は、北朝鮮が非核化交渉の進展を促す狙いがある。

## Tarifas promocionais para JAPÃO

→Via Oriente Médio, Europa, Estados Unidos, Canadá e outras rotas.

Consulte-nos

ALFAINTER TURISMO

Visite nosso site: www.alfainter.com.br

ENDERECO: Rua Galvão Bueno, 33 - Sala 62 - LIBERDADE - CEP.01506-000 - SÃO PAULO - SP

## 社員大募集!!

TUNIBRA TRAVEL ではポルトガル語と日本語で読み書き会話でき、旅行会社で働いた経験のある方を募集しています。

年齢不問

お気軽にお問い合わせください。

ツニブラ・トラベル

職種 ▶ 旅行業務全般 / 営業 / 販売

勤務地 ▶ リベルダーヂ

年齢 ▶ 不問

給料・待遇 ▶ 面接にて決定します。

※関心のある方は下記までお問い合わせください。(担当:ミドリ)

TEL.(11)3346-8200

1949 TUNIBRA TRAVEL

renovando e realizando suas viagens!

経歴書は下記メールアドレスへお送りください。送り先: komiya@tunibra.com.br

Praca da Liberdade, 170 - Liberdade, São Paulo

メトロ・リベルダーヂ駅の Av. Liberdade 側出口横



# タタとの合併交渉継続も

## 合流すれば欧州2位だが

### 強いヘッジファンドの圧力

ヘッジファンドのエリオット・マネージメントからの締め付けが厳しくなっているドイツのティッセンクルップが、インドのタタ・スチールとの合併に向けて再交渉を進める。双方の関係者がコメントした。

### 「有利な条件で」と横槍

但し、この合併プロセスは、物言わぬ投資家として取締役会に影響力を持つことで知られるエリオット・マネージメントが、5月にティッセンクルップの少数株を取得したことに伴い、不確実なものになっていった。ティッセンクルップがそれほど有利と言えない条件で合意をまとめようとしていると、エリオット・マネージメントが不満を表明したためだ。このところの新たな為替相場の変動でも、不況の経済活動が停滞していることなどで、最終消費



ティッセンクルップのミハエル・ヘルマン南米支部社長

両社は、年間の収入150億ユーロに達する可能性のある巨大鉄鋼会社の誕生に向け、交渉の最終段階にある。合併すれば、アルセロール・ミタルに次ぐ欧州第2位の鉄鋼会社が誕生する。



パウラ・ファリアス弁護士

### パラナ州で小麦さらに拡大

#### トウモロコシから切り替え

小麦生産が、2018年に入ってパラナ州でさらに拡大している。同州は既に国内最大の小麦生産州。トウモロコシ栽培が中心だが、小麦栽培が拡大している様子は十分確認できる。天候の問題からトウモロコシは2017/18農年のサフリニヤ(裏作収穫)の播種に問題を生じており、多くの農家が小麦に切り替えている。小麦の参照相場である

### 為替・パスルー率の上昇抑制

#### 経済活動の停滞がその原因

抑制するという仮説が改めて試されるといふ見方を、ブラデスコ銀行のエコノミスト、レオナルド・ネグロン氏が指摘している。ブラデスコ銀行によると、2002年から2017年にかけて、12カ月間の為替・パスルー率は拡大消費者物価指数(IPCA)の目目全体で7.2%、自由な価格設定が認められて

## BTS型大型倉庫の需要拡大

### サンパウロ周辺で流行中

ここ数カ月、物流会社とオンライン販売会社、衣料や白物家電、食料品などの小売販売会社によるビルド・トゥ・スリーツ(BTS)型大型物流倉庫の需要が拡大している。不動産市場の資産管理事業の中核に据えるVBIリアル・エステイトによると、大都市圏以外に住む消費者をターゲットとする、1立方メートル当たりの保管料が店舗よりも割安な大型物流倉庫に、在庫の大部分を保管する動きが強まっているという。

このため、小売店はこうした事情に対応していることが求められる。物流市場の再編が始まっているのだという。ショッピングセンターで物理店の店頭が消費者に製品を見せる「ショールーム化」する傾向が強まる中、立方メートル当たりの保管料が店舗よりも割安な大型物流倉庫に、在庫の大部分を保管する動きが強まっているという。

2018年に大統領選を控える政治面だけでなく、GDP成長の見通しにも下方修正の動きが広がり、経済面でも今後の動向が不透明になっている。その中で、アルミニウムメーカーのノベリスは、国内のアルミニウム市場が数年で低迷期を脱すると受け止めており、この流れに後れを取らないように計画の策定を進めている。



今後の見通しを明るく受け止めていることで、同社はすでにブラジル子会社の生産能力の増強に向けた検討作業に入っている。同社のタデウ・ナルドソン南米担当社長は、国内の様々な兆候がアルミニウム消費の拡大を示しているとした上で、新たな投資の可能性についても示唆した。同社の生産基盤はすべてサンパウロ州ビンダモ

「今後数カ月もまだ不透明な状況だが、市場が拡大すれば生産も拡大する必要はある。ただし、いつ拡大するのかわからないのは、時期尚早だ」という。もしこの生産増強が2020年までに行われるなら、ノベリスにとってはここ10年で2度目のブラジル国内生産の拡大となる。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

### ノベリスが国内工場拡張へ

#### 低迷期脱すると前向きに

「今後数カ月もまだ不透明な状況だが、市場が拡大すれば生産も拡大する必要はある。ただし、いつ拡大するのかわからないのは、時期尚早だ」という。もしこの生産増強が2020年までに行われるなら、ノベリスにとってはここ10年で2度目のブラジル国内生産の拡大となる。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「今後数カ月もまだ不透明な状況だが、市場が拡大すれば生産も拡大する必要はある。ただし、いつ拡大するのかわからないのは、時期尚早だ」という。もしこの生産増強が2020年までに行われるなら、ノベリスにとってはここ10年で2度目のブラジル国内生産の拡大となる。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「12日にパロー紙とのインタビューに応じたガブリエラ・ミシエリッシー氏は、2.8%増という見通しを示した。ミシエリッシー会長によると、今回の下方修正は業界生産ラインが停止したことに伴うもので、現在ではすでに復旧、生産の流れも正常化している。1-4月に大きな伸びを記録したが、5月は大きく落ち込み、回復できない損失になった」という。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「理論上は非常に美しい市場で、理にかなって見られるが、実際は異なる」と、コンサルティング会社アグロコンスルトの経営パートナー、アンドレ・デバスチアーニ氏は、パラナ州カスカヴェルで行われた講演会でコメントした。講演会の参加者には、今収穫期に小麦を収穫するかどうかを判断した農家が多数いた。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

「15歳から27年にわたって父の農地を手伝ってきたが、彼が小麦を植えたのは今収穫期が初めてだ」と、レオナルド・グロリア氏は話す。「大豆とトウモロコシを交互に植え、損失を出したことはなかった」という同氏が、現在は、こうした保守的な農家にさえ、小麦が魅力的に映る状況にある。

## B-side

経済ニュース速報 & データベース

- ・ コピー&ペーストで報告書が作成可能な最新のビジネスニュースをいち早く入手したい
- ・ データベース化された情報を利用したい
- ・ 求めるニュースや話題を伝えてインタラクティブに情報入手・交換したい

効率的に連携させて 効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。

Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680 <http://b-side.brasilforum.com/> / [b-side@brasilforum.com](mailto:b-side@brasilforum.com)

B-side からのお知らせ

龍谷大学同窓会南米支部が発足

龍谷大学経済学部1期生(昭和40年卒)でパラグアイ在住の島崎允也(しまざき・)氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。

南米支部は当面、社会学部2期生(平成5年卒)の美代賢志(みよ・けんじ)氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は [kenji\\_miyohotmail.com](mailto:kenji_miyohotmail.com) までメールにてご連絡ください。

クリッピング調査や  
翻訳もお任せください

# ニッケイ俳壇

(985)

## 富重久子 選

ベレイフ・パレット 保田 渡南

○寒紅のびたりと決まる器量かな  
 ○悴みて難民の子らパン齧る  
 この国の秋をうたひて牛車ゆく  
 おのずから冬豊かなり農の国  
 無人島守る安保や冬の海

○「寒紅」とは、寒いときに製造した口紅  
 が色も品質もよいと言われ、昔はこの口紅  
 を買って買ったものである。今は寒中にさす  
 紅のことで、寒中に濃くつけた紅は妖艶で  
 もある。

この一句、何かの集まりか又道の通り  
 りに出会った佳人の寒紅の美しさに、思  
 はず振り返って見たいほどの鮮やかさに感  
 動して佳句であった。「びたりと決まる器  
 量」とは、男性ならでは佳句である。

○最近よくニュースで、難民の子供達の映  
 像が見えるが、この句の様に、「パン齧る  
 子ら」には何時も泣かされている我々であ  
 る。  
 しみじみ身に沁みる巻頭俳句であった。

桑バウロ 大原 サチ

# ニッケイ歌壇

(561)

## 上妻博彦 選

桑バウロ 梅崎 嘉明

移民史は百年ぞその中の八十五年は共に生き  
 移し  
 十歳で移り来しわれ九十五となりて移民祭典迎  
 秋篠の眞子様お越しの祭典と日系人はこぞり待  
 同航のわがはらからの末裔よ来り祝せよこの百  
 年を  
 六月の十八日は「移民の日」想いおこせよ先  
 民を

「評」ふりかえり思えば遠かくなった移り  
 し日。その後の変転を眼うらに描く作者。胸  
 にせき上げ胸をうすませ、純粋に未裔に呼  
 かけるこの日、九十五歳の絶唱。穏やかな詠  
 みぶりなれば尚、読者の胸に絶唱。

桑バウロ 武地 志津

過ぎし日に吾娘が我にと届け呉れ「日本の芋よ」  
 と笑みしが願る  
 行付けのフエランテから「保証する」と云われ  
 買いと紛ひし娘 (ひみ) なりしあの摩摩芋  
 国産と紛ひし娘 (ひみ) なりしあの摩摩芋  
 とさおり思ふ  
 近頃を店頭に見る摩摩芋も味も一歩及ばず  
 風土の差何れ乗り越え国産級生産するを羨し  
 「評」日本の芋よと笑みしが願る。そして  
 日もりハビリ、ストレッツング

「評」日本の芋よと笑みしが願る。そして  
 「保証する」、こつしたジョークも偶にはか

○街の灯を餅の如く時雨をり  
 ○冬の星忘れぬし人をふと憶ふ  
 バスを待つ長きフイラや夜長の灯  
 急変の気温に慌て重ね着る  
 冬の雨客足途絶へ店閉ざす

この句、日暮れの後、一斉に大都市の灯  
 りが点り、美しく瞬き始めると、待ってい  
 たように山の彼方から静かに時雨がやつて  
 来たのである。  
 「餅の如く」とは、所々かすつた様な織  
 物のように、斑な時雨がやつてきたのであ  
 る。

この作者らしい木目の細かい非常に繊細  
 な佳句であった。  
 ○人間も歳をとつてくると、一番に自分で  
 それを感じるの物は物忘れである。  
 この句の「忘れぬし人」とある様に、本  
 当に身近な人の事であっても、何時の間  
 か忘れてしまつていたりして慌てる事があ  
 る。しみじみ身に沁みわたる佳句であつ  
 た。

ボツランガ 青木 駿浪

○ブラジルに八十年住みバイネーラ  
 師の在す間に輝く銀河灘し  
 親指を立てて医師の顔心電図  
 秋立つや園にささやく花時計

○「ブラジルに八十年」とは長い年月であ  
 る。月日は夢のように流れるといわれる  
 が、新移民といわれた私共も、早や六十年

わす母思いの今は七き娘さんを回想する武地  
 作品 日本一美味とされる「安納芋」、これ  
 は小生の故郷が原産。いつか序を見て取り寄  
 せ、伯国産に育ててと思つて。気がながに  
 養生なさる様、祈り上げます。  
 桑バウロ 峰村 正威

秋日和風もさやかに空澄みてマーチの口笛吹きて  
 森往く  
 木漏れ日の明るく染めし陽だまりに夢もまどかに  
 うたたねしたし  
 真つづくに伸びし椰子の樹仰ぎみて凛々しき姿武  
 士(ものふ)に似る  
 見上げれば梢に歌ふ鳥あまた晴れし空をば青くが  
 こと  
 青みどろ池に白鴨羽をひろげ舞ひ飛ぶ姿みやびな  
 るかな  
 「評」森林ほど人間を和ませる領域はない。  
 口笛、木漏れ日、凛々しき、青き、そしてみや  
 び、こうした言葉の葉が自ずと溢れ出る歌詠  
 み、峰村作品。  
 桑バウロ 水野 昌之

人の上に人置く人事に反抗し一人天下の農に転身  
 退職し農へ転職する畑に立てば朝はさやけし  
 近郊の一握りの土地高価にて奥地の農場手放し移  
 適当な小さき農地購入し一畝おろせば大地のある  
 百姓に定年なけれど老いたれば自由気ままに樂し  
 む朝寝  
 「評」天は人の上に人をつくらずの格言では  
 あるが、世の仕組はいやが上にも、これを逃  
 れることが出来ない。え、ままよと、一人転  
 身した。畑に立てば、さわやかな朝がある。  
 そして今、畝を大地に下すのである。さ  
 らに「樂しむ朝寝」がある。この境地、切角

となる。  
 この句の「バイネーラ」とあるが、私が  
 ブラジルに来て一番最初に見た花が、バイ  
 ネーラの花であった。花見時になるとこの  
 花を見て、日本の花を懐かしんだとい  
 話をしてくれた先輩が居たが、思い出深い  
 花である。  
 懐かしい佳句であった。  
 桑バウロ 森川 玲子

○母の日や子供は四人志なき  
 乳色の朝もや深き冬菜畑  
 いろ淡き絹の花持て蟹サボテン  
 鶏糞炊湯立つ土鍋蓋重く

○五月の第二日曜日は世界中の「母の日」  
 である。今ではお母さんと呼ばれる人が多  
 くなった。  
 我が家でも、皆揃つてお祝いをしてくれ  
 るが、母親は総勢私を頭に八人とは吃驚す  
 る。  
 作者は四人の立派な子供さんが居て、  
 しっかりと母親を助け、それぞれの勉強や  
 仕事に励んでいる。「恙なき」とあり、そ  
 れ以上の任せは無いと思つて、優しく強い  
 母親の喜びの佳句である。  
 ハルセンクランデ 飯田 正子

健康を第一になされたい。  
 桑バウロ 相部 聖花

八十歳超えたる弟工場より依頼を受けて製図描く  
 という  
 日本よりきつりとすの種届くブラジル育ちの実  
 をば夢みる  
 いちよりの木黄金の葉の散るもあり残るもありて  
 秋を惜しむ  
 青空に枝をひろげる大木の紫いっぺの花仰ぎ見る  
 歯の弱き夫あはは作らざりしきんびらこぼろの  
 歯こたえ羨しむ  
 「評」いつも身辺にめぐる、叙景叙事を物静  
 かな韻律の結句に、ほのかな心情を施すこと  
 によつて、一首が心象詠としての落ち着きを  
 なす聖花の吐息。  
 グアルリヨス 長井エミ子

○秋の月記憶たどりて句をつづる  
 句の道を迷はず来しや老の秋  
 秋晴や空を仰ぎて家こもり  
 虫鳴くや昨日のこころ蘇る

○仕事場から一度度山の間が見えるので、  
 よく月を見る事が出来る。しかし、中々見  
 られない作者は記憶を思い出しながら俳句  
 を詠む、とあるが、其れでも良い月の俳句  
 を詠む作者である。  
 きつと、昔の懐かしい月見の思い出など  
 沢山持つておられるのであろう。その思い  
 出の月の俳句を沢山お詠み下さい。  
 桑バウロ 近藤玖仁子

初雨雨これより心定まり冬椿  
 煮凝りやしちか見届く古き俳句  
 切干のちりちりちちむ日暮まで

○「冬椿」とあるが、椿は春の季語であ  
 る。花の終わった椿の木は、農場の入り口

や庭の石造りの灯籠などのほりて、艶の  
 ある葉を美しく茂らせている。  
 その様な冬椿の姿を詠んだ佳句である。  
 ソノカバ 前田 昌弘

○わが如て採り大豆の新豆腐  
 車椅子押し登る秋の山  
 病床に麻酔の醒めし夜寒かな  
 王室の華燭の典やマリア月

○「新豆腐」は香りから舌触りなど、実に  
 清々しいほど美味し。しかもその材料の  
 大豆は自分の畑で収穫した新大豆である  
 というから、その美味しさもまた格別であ  
 ると思われ。  
 「新豆腐」を詠んで素晴らしい佳句で  
 あった。  
 インダイアツバ 若林 敦子

人生の二部合唱や冬の朝  
 桑バウロ 篠崎 路子

母の日や産み月の娘も祝はれて  
 母の日やぬくもりを掌に握むす  
 兵士の日かけ声由をばけ抜ける  
 かけ声が我を追い追ひ抜ける兵士の日

雑炊を好む齢となりけり  
 三代の母の日祝ふ家族かな  
 キーボードをひたすら打ちて夜半の冬

晴れやかな蔓サンジヨンの田舎宿  
 母の日や感謝の心広路を華やけて  
 メーカーや職員の列長々と

ブラジルに愚直に生きて秋うらら  
 踊りませ呆けはまた秋祭  
 仰ぎ見る予想外れの秋時雨  
 新米や産地確かめ味はひぬ

秋うらら忙閑ありて老い日々  
 幾千里海洋馳せて帰る  
 コスモスの淡き色あひむ屋敷  
 きつつきを耳にこどもて銀振るふ

紺碧の空に弓月冬の朝  
 外灯の点く事早し冬の暮

この程スマホ買ひし老妻使い勝手の判るまで悪戦  
 苦闘  
 斯く言う俺はスマホの操作等どうしていいかさ  
 ばり解らず  
 折角評めスマホ宝の持ち腐れならぬ様挑まん  
 「評」息を足し、時にはとどめ詠み返しま  
 た詠み返す新の吐息を  
 ・句またが字余り字足らずありのまま新  
 島新の人情の機微  
 ・こつした作品に出会うと、真に歌詠みを好  
 きにならないと評など出来ない。  
 桑バウロ 千葉 柁木 順子

老いかさねる里恋しき日母を偲べば泪なが  
 るる  
 老いてなほふる里恋し秋空の晴れしを仰ぎ彼の日  
 を想ふ  
 老いてなほふる里なまり抜けぬ我に「あばよま  
 あなつちゅう」と夫の返事も  
 青森の鳥賊の塩辛何処(いつく)にと焼酎片手に  
 夫は厨に  
 標準語は、ほととむつかし口重くスローに語る島  
 の子我は  
 困窮裏面の語りもなき世となりて都市に老いた  
 り火の燃ゆるり

日溜りや老人集ふ冬景色  
 冬めきて緑茶楽しむ齢となり  
 桑バウロ 日野 隆

よもぎ餅焼きてこけて秋の朝  
 枯れ野原馬が集ひてかけ抜ける  
 稜線に秋の陽を受け松林  
 帰化しても望郷の念つる秋

寒風やたつぷり着込み耐へにけり  
 戸締りし寒月迎へ早寝する  
 冬の日や広きゴルフ場憩ひけり  
 卒寿越へ化粧一式母の日に

○卒寿になる私も、母の日に子や孫から化  
 粧品や余り使わないマフラー、それにハイ  
 カラなブルージンなどももらいましたが、喜ん  
 でいた。タンスの中にもしまつてありま  
 す。でもやっぱり嬉しいのは同じで、何時  
 の日か着て見ましよう。  
 ドラトス 伊藤みち子

桑バウロ 高橋 節子

○秋の月記憶たどりて句をつづる  
 句の道を迷はず来しや老の秋  
 秋晴や空を仰ぎて家こもり  
 虫鳴くや昨日のこころ蘇る

○仕事場から一度度山の間が見えるので、  
 よく月を見る事が出来る。しかし、中々見  
 られない作者は記憶を思い出しながら俳句  
 を詠む、とあるが、其れでも良い月の俳句  
 を詠む作者である。  
 きつと、昔の懐かしい月見の思い出など  
 沢山持つておられるのであろう。その思い  
 出の月の俳句を沢山お詠み下さい。  
 桑バウロ 近藤玖仁子

初雨雨これより心定まり冬椿  
 煮凝りやしちか見届く古き俳句  
 切干のちりちりちちむ日暮まで

○「冬椿」とあるが、椿は春の季語であ  
 る。花の終わった椿の木は、農場の入り口

や庭の石造りの灯籠などのほりて、艶の  
 ある葉を美しく茂らせている。  
 その様な冬椿の姿を詠んだ佳句である。  
 ソノカバ 前田 昌弘

○わが如て採り大豆の新豆腐  
 車椅子押し登る秋の山  
 病床に麻酔の醒めし夜寒かな  
 王室の華燭の典やマリア月

○「新豆腐」は香りから舌触りなど、実に  
 清々しいほど美味し。しかもその材料の  
 大豆は自分の畑で収穫した新大豆である  
 というから、その美味しさもまた格別であ  
 ると思われ。  
 「新豆腐」を詠んで素晴らしい佳句で  
 あった。  
 インダイアツバ 若林 敦子

人生の二部合唱や冬の朝  
 桑バウロ 篠崎 路子

母の日や産み月の娘も祝はれて  
 母の日やぬくもりを掌に握むす  
 兵士の日かけ声由をばけ抜ける  
 かけ声が我を追い追ひ抜ける兵士の日

雑炊を好む齢となりけり  
 三代の母の日祝ふ家族かな  
 キーボードをひたすら打ちて夜半の冬

晴れやかな蔓サンジヨンの田舎宿  
 母の日や感謝の心広路を華やけて  
 メーカーや職員の列長々と

ブラジルに愚直に生きて秋うらら  
 踊りませ呆けはまた秋祭  
 仰ぎ見る予想外れの秋時雨  
 新米や産地確かめ味はひぬ

秋うらら忙閑ありて老い日々  
 幾千里海洋馳せて帰る  
 コスモスの淡き色あひむ屋敷  
 きつつきを耳にこどもて銀振るふ

紺碧の空に弓月冬の朝  
 外灯の点く事早し冬の暮

この程スマホ買ひし老妻使い勝手の判るまで悪戦  
 苦闘  
 斯く言う俺はスマホの操作等どうしていいかさ  
 ばり解らず  
 折角評めスマホ宝の持ち腐れならぬ様挑まん  
 「評」息を足し、時にはとどめ詠み返しま  
 た詠み返す新の吐息を  
 ・句またが字余り字足らずありのまま新  
 島新の人情の機微  
 ・こつした作品に出会うと、真に歌詠みを好  
 きにならないと評など出来ない。  
 桑バウロ 千葉 柁木 順子

老いかさねる里恋しき日母を偲べば泪なが  
 るる  
 老いてなほふる里恋し秋空の晴れしを仰ぎ彼の日  
 を想ふ  
 老いてなほふる里なまり抜けぬ我に「あばよま  
 あなつちゅう」と夫の返事も  
 青森の鳥賊の塩辛何処(いつく)にと焼酎片手に  
 夫は厨に  
 標準語は、ほととむつかし口重くスローに語る島  
 の子我は  
 困窮裏面の語りもなき世となりて都市に老いた  
 り火の燃ゆるり

日溜りや老人集ふ冬景色  
 冬めきて緑茶楽しむ齢となり  
 桑バウロ 日野 隆

よもぎ餅焼きてこけて秋の朝  
 枯れ野原馬が集ひてかけ抜ける  
 稜線に秋の陽を受け松林  
 帰化しても望郷の念つる秋

寒風やたつぷり着込み耐へにけり  
 戸締りし寒月迎へ早寝する  
 冬の日や広きゴルフ場憩ひけり  
 卒寿越へ化粧一式母の日に

○卒寿になる私も、母の日に子や孫から化  
 粧品や余り使わないマフラー、それにハイ  
 カラなブルージンなどももらいましたが、喜ん  
 でいた。タンスの中にもしまつてありま  
 す。でもやっぱり嬉しいのは同じで、何時  
 の日か着て見ましよう。  
 ドラトス 伊藤みち子

や庭の石造りの灯籠などのほりて、艶の  
 ある葉を美しく茂らせている。  
 その様な冬椿の姿を詠んだ佳句である。  
 ソノカバ 前田 昌弘

○わが如て採り大豆の新豆腐  
 車椅子押し登る秋の山  
 病床に麻酔の醒めし夜寒かな  
 王室の華燭の典やマリア月

○「新豆腐」は香りから舌触りなど、実に  
 清々しいほど美味し。しかもその材料の  
 大豆は自分の畑で収穫した新大豆である  
 というから、その美味しさもまた格別であ  
 ると思われ。  
 「新豆腐」を詠んで素晴らしい佳句で  
 あった。  
 インダイアツバ 若林 敦子

人生の二部合唱や冬の朝  
 桑バウロ 篠崎 路子

母の日や産み月の娘も祝はれて  
 母の日やぬくもりを掌に握むす  
 兵士の日かけ声由をばけ抜ける  
 かけ声が我を追い追ひ抜ける兵士の日

雑炊を好む齢となりけり  
 三代の母の日祝ふ家族かな  
 キーボードをひたすら打ちて夜半の冬

晴れやかな蔓サンジヨンの田舎宿  
 母の日や感謝の心広路を華やけて  
 メーカーや職員の列長々と

ブラジルに愚直に生きて秋うらら  
 踊りませ呆けはまた秋祭  
 仰ぎ見る予想外れの秋時雨  
 新米や産地確かめ味はひぬ

秋うらら忙閑ありて老い日々  
 幾千里海洋馳せて帰る  
 コスモスの淡き色あひむ屋敷  
 きつつきを耳にこどもて銀振るふ

紺碧の空に弓月冬の朝  
 外灯の点く事早し冬の暮

この程スマホ買ひし老妻使い勝手の判るまで悪戦  
 苦闘  
 斯く言う俺はスマホの操作等どうしていいかさ  
 ばり解らず  
 折角評めスマホ宝の持ち腐れならぬ様挑まん  
 「評」息を足し、時にはとどめ詠み返しま  
 た詠み返す新の吐息を  
 ・句またが字余り字足らずありのまま新  
 島新の人情の機微  
 ・こつした作品に出会うと、真に歌詠みを好  
 きにならないと評など出来ない。  
 桑バウロ 千葉 柁木 順子

老いかさねる里恋しき日母を偲べば泪なが  
 るる  
 老いてなほふる里恋し秋空の晴れしを仰ぎ彼の日  
 を想ふ  
 老いてなほふる里なまり抜けぬ我に「あばよま  
 あなつちゅう」と夫の返事も  
 青森の鳥賊の塩辛何処(いつく)にと焼酎片手に  
 夫は厨に  
 標準語は、ほととむつかし口重くスローに語る島  
 の子我は  
 困窮裏面の語りもなき世となりて都市に老いた  
 り火の燃ゆるり

日溜りや老人集ふ冬景色  
 冬めきて緑茶楽しむ齢となり  
 桑バウロ 日野 隆

よもぎ餅焼きてこけて秋の朝  
 枯れ野原馬が集ひてかけ抜ける  
 稜線に秋の陽を受け松林  
 帰化しても望郷の念つる秋

寒風やたつぷり着込み耐へにけり  
 戸締りし寒月迎へ早寝する  
 冬の日や広きゴルフ場憩ひけり  
 卒寿越へ化粧一式母の日に

○卒寿になる私も、母の日に子や孫から化  
 粧品や余り使わないマフラー、それにハイ  
 カラなブルージンなどももらいましたが、喜ん  
 でいた。タンスの中にもしまつてありま  
 す。でもやっぱり嬉しいのは同じで、何時  
 の日か着て見ましよう。  
 ドラトス 伊藤みち子

や庭の石造りの灯籠などのほりて、艶の  
 ある葉を美しく茂らせている。  
 その様な冬椿の姿を詠んだ佳句である。  
 ソノカバ 前田 昌弘

○わが如て採り大豆の新豆腐  
 車椅子押し登る秋の山  
 病床に麻酔の醒めし夜寒かな  
 王室の華燭の典やマリア月

○「新豆腐」は香りから舌触りなど、実に  
 清々しいほど美味し。しかもその材料の  
 大豆は自分の畑で収穫した新大豆である  
 というから、その美味しさもまた格別であ  
 ると思われ。  
 「新豆腐」を詠んで素晴らしい佳句で  
 あった。  
 インダイアツバ 若林 敦子

人生の二部合唱や冬の朝  
 桑バウロ 篠崎 路子

母の日や産み月の娘も祝はれて  
 母の日やぬくもりを掌に握むす  
 兵士の日かけ声由をばけ抜ける  
 かけ声が我を追い追ひ抜ける兵士の日

雑炊を好む齢となりけり  
 三代の母の日祝ふ家族かな  
 キーボードをひたすら打ちて夜半の冬

晴れやかな蔓サンジヨンの田舎宿  
 母の日や感謝の心広路を華やけて  
 メーカーや職員の列長々と

ブラジルに愚直に生きて秋うらら  
 踊りませ呆けはまた秋祭  
 仰ぎ見る予想外れの秋時雨  
 新米や産地確かめ味はひぬ

秋うらら忙閑ありて老い日々  
 幾千里海洋馳せて帰る  
 コスモスの淡き色あひむ屋敷  
 きつつきを耳にこどもて銀振るふ

紺碧の空に弓月冬の朝  
 外灯の点く事早し冬の暮

この程スマホ買ひし老妻使い勝手の判るまで悪戦  
 苦闘  
 斯く言う俺はスマホの操作等どうしていいかさ  
 ばり解らず  
 折角評めスマホ宝の持ち腐れならぬ様挑まん  
 「評」息を足し、時にはとどめ詠み返しま  
 た詠み返す新の吐息を  
 ・句またが字余り字足らずありのまま新  
 島新の人情の機微  
 ・こつした作品に出会うと、真に歌詠みを好  
 きにならないと評など出来ない。  
 桑バウロ 千葉 柁木 順子

老いかさねる里恋しき日母を偲べば泪なが  
 るる  
 老いてなほふる里恋し秋空の晴れしを仰ぎ彼の日  
 を想ふ  
 老いてなほふる里なまり抜けぬ我に「あばよま  
 あなつちゅう」と夫の返事も  
 青森の鳥賊の塩辛何処(いつく)にと焼酎片手に  
 夫は厨に  
 標準語は、ほととむつかし口重くスローに語る島  
 の子我は  
 困窮裏面の語りもなき世となりて都市に老いた  
 り火の燃ゆるり

日溜りや老人集ふ冬景色  
 冬めきて緑茶楽しむ齢となり  
 桑バウロ 日野 隆

よもぎ餅焼きてこけて秋の朝  
 枯れ野原馬が集ひてかけ抜ける  
 稜線に秋の陽を受け松林  
 帰化しても望郷の念つる秋

寒風やたつぷり着込み耐へにけり  
 戸締りし寒月迎へ早寝する  
 冬の日や広きゴルフ場憩ひけり  
 卒寿越へ化粧一式母の日に

○卒寿になる私も、母の日に子や孫から化  
 粧品や余り使わないマフラー、それにハイ  
 カラなブルージンなどももらいましたが、喜ん  
 でいた。タンスの中にもしまつてありま  
 す。でもやっぱり嬉しいのは同じで、何時  
 の日か着て見ましよう。  
 ドラトス 伊藤みち子

や庭の石造りの灯籠などのほりて、艶の  
 ある葉を美しく茂らせている。  
 その様な冬椿の姿を詠んだ佳句である。  
 ソノカバ 前田 昌弘

○わが如て採り大豆の新豆腐  
 車椅子押し登る秋の山  
 病床に麻酔の醒めし夜寒かな  
 王室の華燭の典やマリア月

○「新豆腐」は香りから舌触りなど、実に  
 清々しいほど美味し。しかもその材料の  
 大豆は自分の畑で収穫した新大豆である  
 というから、その美味しさもまた格別であ  
 ると思われ。  
 「新豆腐」を詠んで素晴らしい佳句で  
 あった。  
 インダイアツバ 若林 敦子

人生の二部合唱や冬の朝  
 桑バウロ 篠崎 路子

母の日や産み月の娘も祝はれて  
 母の日やぬくもりを掌に握むす  
 兵士の日かけ声由をばけ抜ける  
 かけ声が我を追い追ひ抜ける兵士の日

雑炊を好む齢となりけり  
 三代の母の日祝ふ家族かな  
 キーボードをひたすら打ちて夜半の冬

晴れやかな蔓サンジヨンの田舎宿  
 母の日や感謝の心広路を華やけて  
 メーカーや職員の列長々と

ブラジルに愚直に生きて秋うらら  
 踊りませ呆けはまた秋祭  
 仰ぎ見る予想外れの秋時雨  
 新米や産地確かめ味はひぬ

秋うらら忙閑ありて老い日々  
 幾千里海洋馳せて帰る  
 コスモスの淡き色あひむ屋敷  
 きつつきを耳にこどもて銀振るふ

紺碧の空に弓月







